

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)ドラッグコスモス可部南店 新築工事			欄に数値またはコメントを記入		■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階								
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
			評価点	重み係数	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質							2.2	
Q1 室内環境					0.40	-	1.7	
1 音環境				1.8	0.15	-	1.8	
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音				1.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能				1.0	1.00	-	-	
2 界壁遮音性能				-	-	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				1.5	0.35	-	-	
2.1 室温制御				2.0	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.50	-	-	
2 外皮性能				1.0	0.17	-	-	
3 ゾーン別制御性				1.0	0.33	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				2.0	0.25	-	-	
3.1 昼光利用				3.0	0.50	-	-	
1 昼光率				-	-	-	-	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備				3.0	1.00	-	-	
3.2 グレア対策				-	-	-	-	
1 昼光制御				1.0	-	-	-	
3.3 照度				-	-	-	-	
3.4 照明制御				1.0	0.50	-	-	
4 空気質環境				2.0	0.25	-	-	
4.1 発生源対策				3.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質				3.0	1.00	-	-	
2 アスベスト対策				-	-	-	-	
4.2 換気				1.0	0.30	-	-	
1 換気量				1.0	0.50	3.0	-	
2 自然換気性能				-	-	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.50	-	-	
4.3 運用管理				1.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御				1.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	
1 機能性				2.7	0.40	-	-	
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応				-	-	-	-	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				2.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観				3.0	0.33	-	-	
2 リフレッシュスペース				2.0	0.33	-	-	
3 内装計画				1.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務				-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.7	0.30	-	-	
2.1 耐震・免震				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔				3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		1.6	0.20	-	-		
	2	給排水・衛生設備		1.0	0.20	-	-		
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性				2.8	0.30	-	-	2.8	
3.1 空間のゆとり	3.1 空間のゆとり			3.6	0.30	-	-		
	1	階高のゆとり	階高が3.85m以上あり	4.0	0.60	-	-		
	2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	-	-		
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-		
	3.3 設備の更新性			2.2	0.40	-	-		
	1	空調配管の更新性		1.0	0.20	-	-		
	2	給排水管の更新性		1.0	0.20	-	-		
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-		
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-		
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-		
	Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.2
	1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30	-	-	1.0
	2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				3.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	2.8	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	2.9	
1 建物外皮の熱負荷抑制				1.0	0.20	-	-	1.0	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.81 住宅(専有部) -	4.0	0.50	-	-	4.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)			高効率熱源機器・高効率照明器具の採用	4.0	1.00	-	-		
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	-		
4 効率的運用				2.0	0.20	-	-	2.0	
集合住宅以外の評価				2.0	1.00	-	-		
4.1 モニタリング				-	-	-	-		
4.2 運用管理体制				2.0	1.00	-	-		
集合住宅の評価				-	-	-	-		
4.1 モニタリング				3.0	-	-	-		
4.2 運用管理体制				3.0	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.9	
1 水資源保護				3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水				3.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-		
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				2.8	0.60	-	-	2.8	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み				3.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.1	0.20	-	-	3.1	
3.1 有害物質を含まない材料の使用			材料はF☆☆☆☆を採用	5.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避				2.3	0.70	-	-		
1 消火剤				1.0	0.33	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.33	-	-		
3 冷媒				3.0	0.33	-	-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	2.7	
1 地球温暖化への配慮			高効率照明器具の採用により省エネ化を図りCO2の削減	3.7	0.33	-	-	3.7	
2 地域環境への配慮				2.0	0.33	-	-	2.0	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善				1.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-		
1 雨水排水負荷低減				-	-	-	-		
2 污水处理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 交通負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 周辺環境への配慮				2.5	0.33	-	-	2.5	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-		
1 騒音				3.0	0.33	-	-		
2 振動				3.0	0.33	-	-		
3 悪臭				3.0	0.33	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				2.3	0.40	-	-		
1 風害の抑制				2.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制				1.0	-	-	-		
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				1.9	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				1.0	0.70	-	-		
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			反射は外装材の形状を住宅側は角波(縦筋)とし配慮	4.0	0.30	-	-		